

大使館便り

第 158 号 平成 28 年 5 月 3 日
在ポルトガル日本国大使館

1. 東博史大使からのメッセージ

2. 政治・経済関係

- (1) 7年物及び30年物長期国債の発行
- (2) コスタ首相、ギリシャを公式訪問
- (3) コスタ政権の閣僚等3名の交代
- (4) マルセロ・レベロ・デ・ソウザ大統領、4月25日革命記念日式典で演説
- (5) ポルトガル・日本商工会議所主催「第2回ポルトガル・日本ビジネスセッション」の開催

3. 広報・文化関係

【イベント】

- (1) オリエン特博物館における日本映画祭の開催
- (2) IBERANIME イン・リスボン 2016
- (3) 第6回「日本祭り」(Festa do Japão) の開催

【報告】

- (4) 吉田健一 一津軽三味線レクチャー&デモンストレーションー
- (5) 世界こどもハイクコンテスト入賞者発表

【お知らせ】

- (6) 日本政府文部科学省奨学金留学生募集
- (7) 広報文化班からのお知らせ

4. 領事関係

- (1) 在留届に関するお願い
- (2) 当館領事業務へのご意見募集
- (3) 伊勢志摩サミット開催に伴う警備強化

1. 東博史大使からのメッセージ

後日、別途掲載します。

2. 政治・経済関係

(1) 7年物及び30年物長期国債の発行

4月6日、ポルトガル国庫公債管理庁（IGCP）は、7年物及び30年物長期国債の入札を実施し、総額15億ユーロを調達しました。落札平均利回りは7年物（10億ユーロ）が2.200%、30年物（5億ユーロ）が4.100%でした。

(2) コスタ首相、ギリシャを公式訪問

4月11日、アントニオ・コスタ首相はギリシャのチプラス首相の招請を受け、同国を公式訪問しました。コスタ首相はプロコピス・パブロプロス大統領と面談後、チプラス首相との間で、「(両国がEU及びIMFの“トロイカ”から課せられた)緊縮政策は経済を停滞させ、社会を分断させている。社会格差及び貧困率の上昇とともに、我々両国及び欧州は、長期的な経済不況に直面している」などの文言を盛り込んだ共同声明に署名しました。

コスタ首相は続いてチプラス首相と開いた共同記者会見の場で、「ポルトガルは最初の段階から、EUの難民問題について全面協力し、積極的に努力すると表明している」と説明した上で、両国の2国間協力関係を基盤に、EUの難民再定住プログラムでポルトガルが課せられた受入数（約4000人）を超えて難民を受け入れる用意があると強調しました。

(3) コスタ政権の閣僚等3名の交代

4月14日、アントニオ・コスタ社会党政権の新閣僚等3名の就任式が大統領公邸で行われました。昨年11月末の同政権発足以降、初の主要ポストの交代です。

新たに就任した3名は、①自身を痛烈に批判するコラム記事を書いたポルトガル人ジャーナリスト2名に対し、「平手打ちを与えたほうが良い」などとフェイスブックに投稿したことで批判が殺到し、同月8日に辞任したジョアン・ソアレス前文化大臣の後任カストロ・メンデス氏（欧州評議会ポルトガル代表部大使、詩人・作家）、②ソアレス前文化大臣の辞任に合わせて退任したボテーリョ・レアル前文化担当副大臣の後任ミゲル・オンラード氏（ドナ・マリア2世ポルトガル国立劇場運営委員長）及び、③同月12日夜に、ディアゴ・ブランダン・ロドリゲス教育相と「深い意見の相違がある」とフェイスブックに投稿して辞任を表明したジョアン・ウエンゴロヴィウス・メネゼス青年・スポーツ担当副大臣の後任ジョアン・パウロ・レベロ氏（社会党議員）です。

(4) マルセロ・レベロ・デ・ソウザ大統領、4月25日革命記念日式典で演説

42周年を迎えたポルトガル革命記念日（通称：カーネーション革命）の4月25日、マルセロ・レベロ・デ・ソウザ大統領が共和国議会で演説し、金融、司法、医療、社会保障など各分野の改革に向けた合意形成の促進及び、政治的安定性の重要性を強く訴えました。同式典には、現職国会議員や元首相・大統領、東大使を含む在ポルトガル各国大使など多数が出席しました。

ソウザ大統領は、民主主義が複数政党制による議論及び代替案の提示に基づくものとした上で、「ポルトガルは（昨年からの）選挙キャンペーンの雰囲気はこれ以上続けることはできず、決してそうすべきでもない。経済的・社会的安定性のためには、何よりも政治的安定性が求められる。

この安定性こそが、国民を勇気づけ、活力を与える民主主義における平和の印となろう」などと強調しました。

(5) ポルトガル・日本商工会議所主催「第2回ポルトガル・日本ビジネスセッション」の開催

4月28日、ポルトガル・日本商工会議所主催の第2回ポルトガル・日本ビジネスセッションが、ポルトガル商工会議所で開催されました。本セミナーには、東大使とともにマヌエル・カルデイラ・カブラル経済大臣、ミゲル・フラスキーリョ AICEP 長官も出席されました。本セミナーにおいて冒頭東大使は、(i) ポルトガルとの歴史的な友好関係を基礎として、この2年間の両国首相の相互訪問によって生じた二国関係の強化の気運をポルトガルの新政権下においても維持発展させる意向であることについて述べるとともに、(ii) デジタルセクターの重要性とポルトガルにおける同セクターでの日本企業の活躍等について紹介しました。また、閉会セッションにおいて、カブラル経済大臣は、多くの日本企業がポルトガルに進出し、その優れた技術をポルトガルに持ち込まれていることに大変感謝している、また、ポルトガルにおいてもデジタル産業は成長し、新たな企業が多く誕生しており、この分野は将来的に大変有望であると述べられました。

3. 広報・文化関係

(イベント)

(1) オリエント博物館における日本映画祭の開催

オリエント博物館創設8周年を記念し、日本国大使館及び国際交流基金の共催により、“人間関係”をテーマにした日本映画祭が以下のとおり開催されます。会場にてチケット（無料）の配布を行います。詳細については下記 URL にてご確認ください。下記連絡先までお問い合わせ下さい。

- ・日時：5月2日（月）～5日（木）
- ・場所：オリエント博物館 (Museu do Oriente)
- ・住所：Avenida Brasilia, Doca de Alcântara (Norte), 1350-352 Lisboa
- ・お問い合わせ：cultural@lb.mofa.go.jp, 213 110 560 (日本国大使館広報文化班)
- ・上映作品・日時：

5月2日（月）

18:30～ 「手紙」(生野慈朗監督) (Sala Díli)

21:00～ 「海炭市叙景」(熊切和嘉監督) (Sala Díli)

5月3日（火）

18:30～ 「ぐるりのこと。」(橋口亮輔監督) (Sala Díli)

21:00～ 「ペコロスの母に会いに行く」(森崎東監督) (Sala Díli)

5月4日（水）

18:30～ 「海炭市叙景」(熊切和嘉監督) (Sala Díli)

21:00～ 「きみはいい子」(呉美保監督) (Sala Díli)

5月5日（木）

- 13:00～ 「手紙」(生野慈朗監督) (Auditório)
 16:00～ 「ぐるりのこと。」(橋口亮輔監督) (Auditório)
 18:30～ 「ペコロスの母に会いに行く」(森崎東監督) (Auditório)
 21:00～ 「きみはいい子」(呉美保監督) (Auditório)



手紙

(c) 2006 "THE LETTER"
 Film Partners



ぐるりのこと。

(c)2008 Gururi No Koto
 Producers



海炭市叙景

(c)2010 Yasushi Sato/"Sketch
 Kaitan City" Production
 Committee



ペコロスの母に会いに行く

(c)"Pecoross' Mother and
 Her Days" Production
 Committee



きみはいい子

(c)2015 "Being Good" Film
 Partners

(2) IBERANIME イン・リスボン 2016

5月7日(土)、8日(日)、アニメ、マンガその他日本のポップカルチャーをテーマとして、「IBERANIME イン・リスボン 2016」が以下のとおり開催されます。日本国大使館が出展するブースでは、風呂敷、日本の伝統玩具、浴衣の試着等様々な日本の伝統文化をお楽しみいただけます。詳しくは、下記 URL をご参照下さい。

日時：5月7日(土)、8日(日)

会場：ME0 Arena - Rossio dos Olivais, Parque das Nações - Lisboa

URL : <http://www.iberanime.com/>

(3) 第6回「日本祭り」(Festa do Japão) の開催

大規模日本文化紹介イベント、第6回「日本祭り (Festa do Japão)」が、日本大使館、リスボン市、EGEAC、ポルトガル日本友好協会、ポルトガル日本人会の共催により、以下のとおり開催されます。今年は、過去5回開催したベレン地区「日本公園」から新たにパルケ・ダス・ナソンイス地区に会場を移し、生け花、折り紙、書道、武道のデモンストレーションの他、俳句、コスプレ、日本の音楽、日本食屋台など盛りだくさんのプログラムで皆様のご来場をお待ちします。装いも新たに、日本の夏祭りさながらの雰囲気、ぜひお楽しみ下さい。詳細については、追って当館サイトに掲載いたします。

日時：6月18日(土) 16:00～22:00

会場：Rossio dos Olivais, Parque das Nações - Lisboa

入場：無料

お問い合わせ：cultural@lb.mofa.go.jp、21 311 0560 (日本国大使館広報文化班)

(報告)

(4) 吉田健一 —津軽三味線レクチャー&デモンストレーション—

4月17日、日本国大使館、国際交流基金及び文化庁の共催により、オリエント博物館にて津軽三味線デュオ「吉田兄弟」の弟、吉田健一氏(文化庁文化交流使)によるレクチャー&デモンストレーションが開催されました。吉田氏は、日本の伝統楽器という三味線の特性のみならず、ジャンルの異なる楽器とのジョイントにより引き立つその知られざる魅力についても実演披露し、会場を埋めた参加者の方々に三味線の奥深い魅力を知っていただく貴重な機会となりました。



(5) 世界こどもハイクコンテスト入賞者発表

この度、JAL 財団主催、国際俳句交流協会、日本学生俳句協会協力、外務省、在ポルトガル日本国大使館、文化庁、日本ユニセフ協会、国際交流基金後援により「世界こどもハイクコンテスト ポルトガル大会」が開催され、厳正なる審査の結果、入賞者は以下のとおりと決定いたしました。

1) 大賞受賞者 (JAL Grand Prize)

- Fábio Miguel Brandão Lopes (15 才 ; Escola Básica e Secundária de Gama Barros 校)
- Hugo Trindade (15 才 ; Escola Básica de Moinhos da Arroja 校)
- Margarida Campos (12 才 ; Escola Básica e Secundária de Gama Barros 校)

2) 入賞者 (JAL Prize)

- André Santos (13 才 ; Escola Básica e Secundária de Gama Barros 校)
- Carolina Amaro (13 才 ; Escola Básica e Secundária de Gama Barros 校)
- Dinis Maria Oliveira (10 才)
- Mariana Correia Gomes Cardoso (12 才)
- Marta Quinteiro (13 才 ; Escola Básica e Secundária de Gama Barros 校)

ポルトガルでは初回開催にもかかわらず多くのご応募をいただき、誠に有難うございました。イラストとともに素晴らしい俳句作品を作ってくれた子供達、審査にご参加いただいた俳句研究家の Leonilda Alfarrobinha 先生並びに Ernesto Matos 先生を始めご協力いただいた先生方に、心よりお礼申し上げます。

(お知らせ)

(6) 日本政府文部科学省奨学金留学生募集

日本政府文部科学省によるポルトガル人を対象とした奨学金留学生 (2017~2019 年度) を募集しています (申請書提出締切 : 6 月 30 日 (木))。詳細については、下記サイトをご覧ください。か、下記問い合わせ先までお問い合わせ下さい。

URL : http://www.pt.emb-japan.go.jp/itpr_ja/00_000164.html

お問い合わせ : cultural@lb.mofa.go.jp、 21 311 0560 (日本国大使館広報文化班)

(7) 広報文化班からのお知らせ

今後、当館主（共）催による日本関連イベント開催に当たり、大使館便りに加えてEメールによる招待状やイベント情報の送付を希望される方は、cultural@lb.mofa.go.jp までご連絡下さい。

4. 領事関係

（1）在留届に関するお願い

近年、海外で生活する日本人が急増し、このため海外で事件や事故等思わぬ災害に巻き込まれるケースが増加しています。万一、在留邦人の皆様がこのような事態に遭われた場合には、日本国大使館や総領事館は「在留届」を基に皆様の所在地や緊急連絡先又は日本国内の連絡先等を確認して援護活動を行っています。

当館でも、皆様に提出いただいた在留届により連絡先の把握を行い、大使館からの海外危険情報や広報文化活動などの情報提供、緊急時の連絡網整備、安否確認に役立てているところです。

このため、ポルトガル国内での転居、日本への帰国、他国への転出等、在留届の届け出事項に変更が生じた後、引き続きこの大使館便りをご覧の方は、速やかにその旨を下記領事班あてにE-mailにてご連絡下さい。

また、皆様の友人・知人で「ポルトガルに居住しているが、まだ在留届を提出していない方」がおられましたら、届出を行うようご案内下さい。

（2）当館領事業務へのご意見募集

当館では、領事サービスの向上を図るため、皆様からのご意見を募集しています。どのような些細な事柄でも結構ですので、ご意見・ご要望等があれば、お気軽に下記領事班あてにE-mailにてご連絡下さい。

（3）伊勢志摩サミット開催に伴う警備強化

伊勢志摩サミットの開催にあたり、現在、当館では警察等の協力のもと各種警備強化を行っておりますが、首脳会議が開催される5月26日及び27日を含む、5月16日から5月29日までの二週間を「特別警戒期間」として、一層の警備強化を行う予定です。

上記期間中に来館を予定しております皆様におかれましては、本趣旨をご理解のうえ、引き続き入館前検査にご協力をお願い申し上げます。

在ポルトガル日本国大使館（領事班）

住所：Avenida da Liberdade 245-6 1269-033 Lisboa

TEL：21-311-0560 FAX：21-354-3975

E-mail：consular@lb.mofa.go.jp